

勤怠管理にかかるシステム導入に関する情報提供依頼実施要領

1. 提供を依頼する情報

医師を中心として多様な働き方の導入や働き方改革を推進する勤怠管理のシステムの導入検討にあたって必要な情報

2. 現状・課題・導入目的

【現状・課題】

・システムによる医師の多様な働き方に対応した勤怠の管理に課題があり、新たな制度を導入したとしても、さらなるシステム上の課題が発生し、事務処理が煩雑になることが想定される。

【導入目的（改善したいこと）】

・医師の様々な勤務の形や医師特有の時間外勤務の上限、そのほか、病院特有の考え方や運用（自己研鑽など）に合致したシステムを導入し、勤怠の把握、管理や医師の事務負担を軽減させることを目的とする。

・医師以外の職種についても、同様に同じシステムの中で完結させることを目的とする。
※看護師についても、様々なシフトの管理などに対応できることが望ましい。

3. 要望機能一覧

勤怠の管理のみならず、医師の勤務に関する各種報告等、給与計算への連携などへの配慮ができるものであること。

① 人事管理のデータベースから csv 出力を行い、読み込むことを想定しているが、管理の手間が増大しないものであること。

② 医師の勤務管理を重視するが、看護師については、対応が難しい場合は、代替的な対応を提案すること。（他のシステムを含めて提案してもよい）

要望する機能については、システムごとに別紙のとおりである。それぞれについて、可否や代替の運用などを記すこと。

4. 想定利用条件

・ 職員数：2500名程度（うち医師 400名程度）

病院機構は県内に3つの医療センターを有している。

・ 導入希望時期：2026年4月移行

（現実的なスケジュールを記載することとする）

・ 利用環境：インターネットブラウザで完結するSaaS型のシステムであり、十分な情報セキュリティを確保した上で、業務用の端末を保有していない職員が私用のタブレッ

トやスマートフォンで使用できること。

5. 提出依頼事項

- ① 製品パンフレットまたはサービス概要資料
- ② 要望機能への対応表（別添 E x c e l に記入）
- ③ 導入実績（企業規模、業種、導入件数）
- ④ サポート体制（導入支援・運用保守）
- ⑤ システムの導入スケジュール
- ⑥ 概算見積書（料金表等でも可）
見積は、導入費用・運用費用（ランニングコスト／年）の別に算出すること。
導入できるシステム、導入できないシステムがある場合はその別も記載すること。
- ⑦ デモまたはトライアル提供の可否
- ⑧ その他、貴社製品の強みや差別化ポイント、独自の提案等
・ R F I の趣旨を踏まえたさらなる業務効率化や改善にかかる積極的な情報提供を期待する。

6. 今後のスケジュール（予定）

- ・ R F I 提出期限：2025年7月31日（木）まで
導入に際しては、費用対効果を精査の上、最速で2026年4月の導入に向け業者選定手続きを進める。

7. 提出先・お問い合わせ先

- ・ 担当部署：地方独立行政法人奈良県立病院機構
法人本部事務局 法人経営課・経営改革室
630-8581 奈良県奈良市七条西町 2-897-5
TEL 0742-81-3400
- ・ 担当者・提出先：（以下に同時で送ること）
課長補佐 山口 yamaguchi-hiroki@nara-pho.jp
人事給与係長 辻井 tsujii-hiroyuki@nara-pho.jp
経営改革係長 井手内 ideuchi-yuma@nara-pho.jp

8. その他

- ・ R F I にあたり、さらに情報提供が必要な場合は、別途個別に打ち合わせや協議を行うので上記担当へ連絡すること。